

武宮神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

本神社は称徳天皇の御代の神護景雲元年（767）9月の創建と伝えられ、後村上天皇の正平16年（1361）に再建した。また、正親町天皇の天正9年（1581）領主紀朝臣小田乗清が大願主となって造営がなされた。

明治30年（1897）再建し、同45年（1912）村内鎮座八幡神社外5社を合祀した。

昭和51年9月には、折からの長雨と台風による雨とが重なり裏山が、幅20メートル長さ50メートル崩れ、荒神社と神輿庫が土砂によって押し流される被害があったが、氏子の力で復旧工事が進められ、昭和53年（1978）再建された。

前の写真へ次

基本情報

神社コード 09043

神社名 武宮神社（タケノミヤジンジャ）

通称名

旧社格 村社

鎮座地 〒714-0001 笠岡市走出1032

電話番号

FAX番号

駐車場 無

御祭神 建速須佐之男命

御神徳

主な祭典 10月20日：例大祭

宮司宅電話 0865-65-1649

URL

e-mail

特記事項

氏子地域 笠岡市（走出）

交通アクセス

井笠バス北川バス停から西へ2km

神事一覧

湯立 祭礼日時：10月20日16時

文化財指定： 無

[神事詳細](#)

[検索画面に戻る](#)

